

市民意見聴取に係る施策の概要

案件名：あまがさき共創DXプラン2.0(仮称)の策定

(副題)

局課名：総務局行政マネジメント部デジタル推進課

施策の目的	DX(デジタル・トランスフォーメーション)を通して市役所業務を変革し、デジタルを生かした新しいサービスを創り出し、市民・事業者の皆様 新しい価値や体験をもたらすことを目指しています。
現状・背景	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年12月に「あまがさき共創DXプラン」を策定し、市民向け、職員向けに計14指標の達成に向けた取組を進め、令和6年度末時点で計9指標を達成しました。 ・今後は未達成項目(情報発信協働、職員の多様な働き方、業務効率化)について重点的に推進していくとともに、トレンドやニーズに即した市民や事業者の利便性の向上に資するデジタル化についても強化し、市民や事業者の皆様とともに一丸となって尼崎市のスマートシティ化を進めていく必要があります。 ・現行の「あまがさき共創DXプラン」は令和7年度末を以て計画期間が満了することから、新たな「あまがさき共創DXプラン」を策定し、更なるDXを進めていく必要があります。
課題	<p>更なるDXの取組に向け、以下の点が課題と認識しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ニーズデータ等の共有、活用の仕組みづくり ・「行かない、書かない、待たない窓口」など窓口手続きのスマート化 ・プッシュ型通知拡大など、効果的な情報発信や地域コミュニケーションの仕組みづくり ・労働力不足社会を見据えた更なる業務の見直し(AI等の技術活用拡大やアナログ主流の業務の見直しなど)
施策の策定にあたっての考え方	時代背景、国や他都市の動向、市民・事業者の皆様からのご意見を踏まえ、あまがさき共創DXプラン2.0(仮称)を策定し、当該計画に沿って取組を進めていきます。
意見を聴取するポイント	<p>DXを進めるにあたり、市役所目線だけで考えたサービスの提供ではなく、市民・事業者の皆様のニーズ起点でサービスを設計する必要があると考えております。</p> <p>については市役所業務全般にかかるDXの取組について、広く意見を求めています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「行かない、書かない、待たない」窓口の推進について ・AIやオンライン窓口(テレビ電話)による相談対応について ・市役所情報や各種アプリが集約された携帯アプリの導入について ・プッシュ型の情報発信について ・自治会のデジタル化について(電子回覧板や地域内のコミュニケーションツールなど) ・各種分野別(教育、子育て、防災、福祉関連等)のDX推進の必要性について <p>上記に限定することなく、デジタル化に関するご意見をお願いいたします。</p>
市民意向調査(ステップ2)の実施手法	<p>令和7年7月25日より市ホームページ上にてご意見投稿フォームを開設し意見を募集します。</p> <p>スマートフォンなどをお持ちでない方は下記お問い合わせ先からも意見を募集します。</p>
お問い合わせ先	<p>総務局行政マネジメント部デジタル推進課</p> <p>〒660-0051 兵庫県尼崎市東七松町1丁目5番20号 市政情報センター2階</p> <p>電話番号(TEL) 06-6489-6202</p> <p>ファクス(FAX) 06-6489-6205</p> <p>メールアドレス(Eメール) zyoho_seisaku@city.amagasaki.hyogo.jp</p>